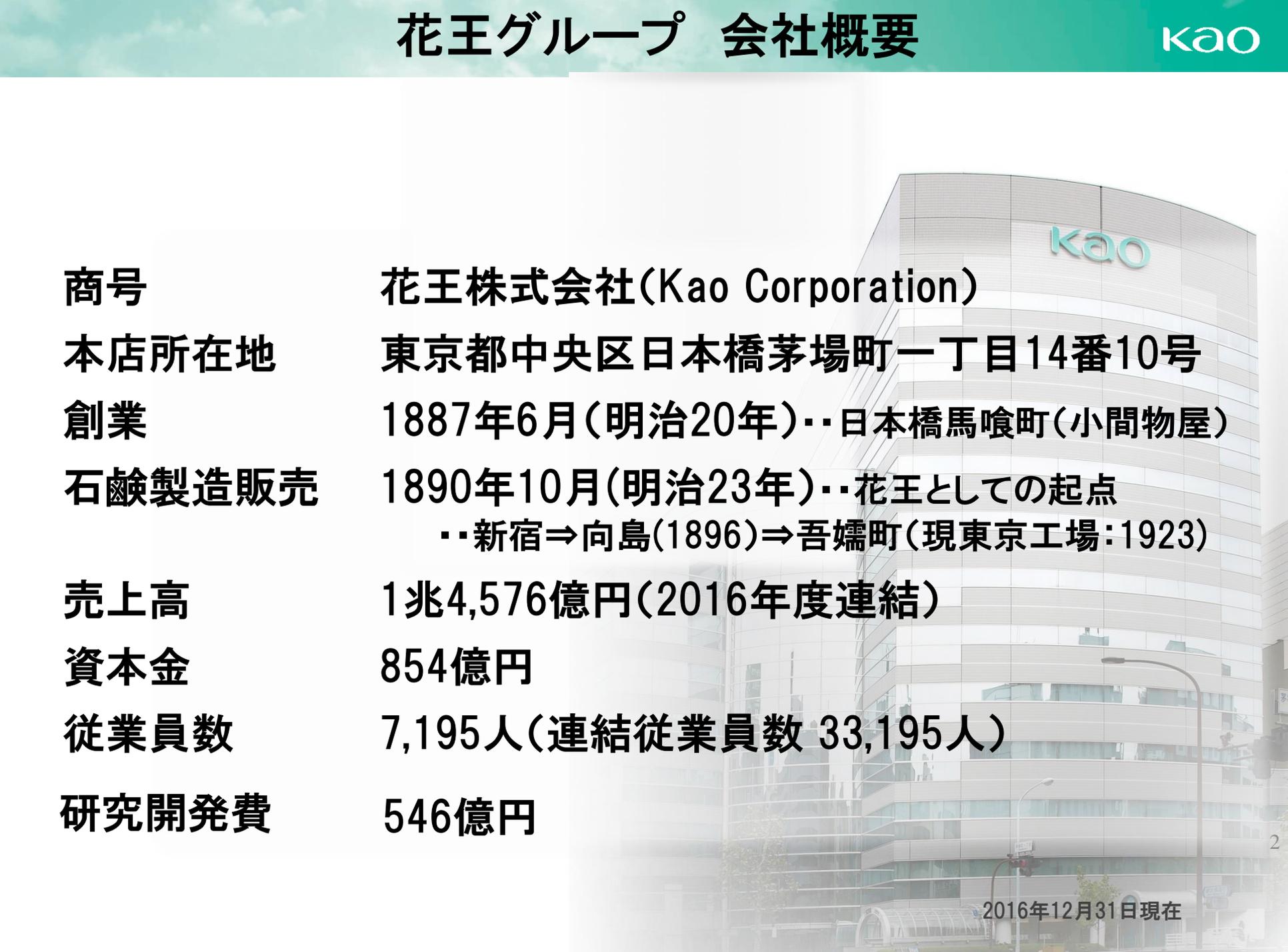


CDPサプライチェーン・アジアサミット・2018

花王の環境への取り組み ～サプライヤー様との取り組み～

2018.3.19
花王株式会社
サステナビリティ推進部
金子 洋平



商号	花王株式会社(Kao Corporation)
本店所在地	東京都中央区日本橋茅場町一丁目14番10号
創業	1887年6月(明治20年)・・・日本橋馬喰町(小間物屋)
石鹼製造販売	1890年10月(明治23年)・・・花王としての起点 ・・・新宿⇒向島(1896)⇒吾嬬町(現東京工場:1923)
売上高	1兆4,576億円(2016年度連結)
資本金	854億円
従業員数	7,195人(連結従業員数 33,195人)
研究開発費	546億円

4つの事業分野と主な製品

KaO

暮らしに身近な製品から工業用製品まで、
幅広い製品をお届けしています。



ビューティケア事業の主な製品



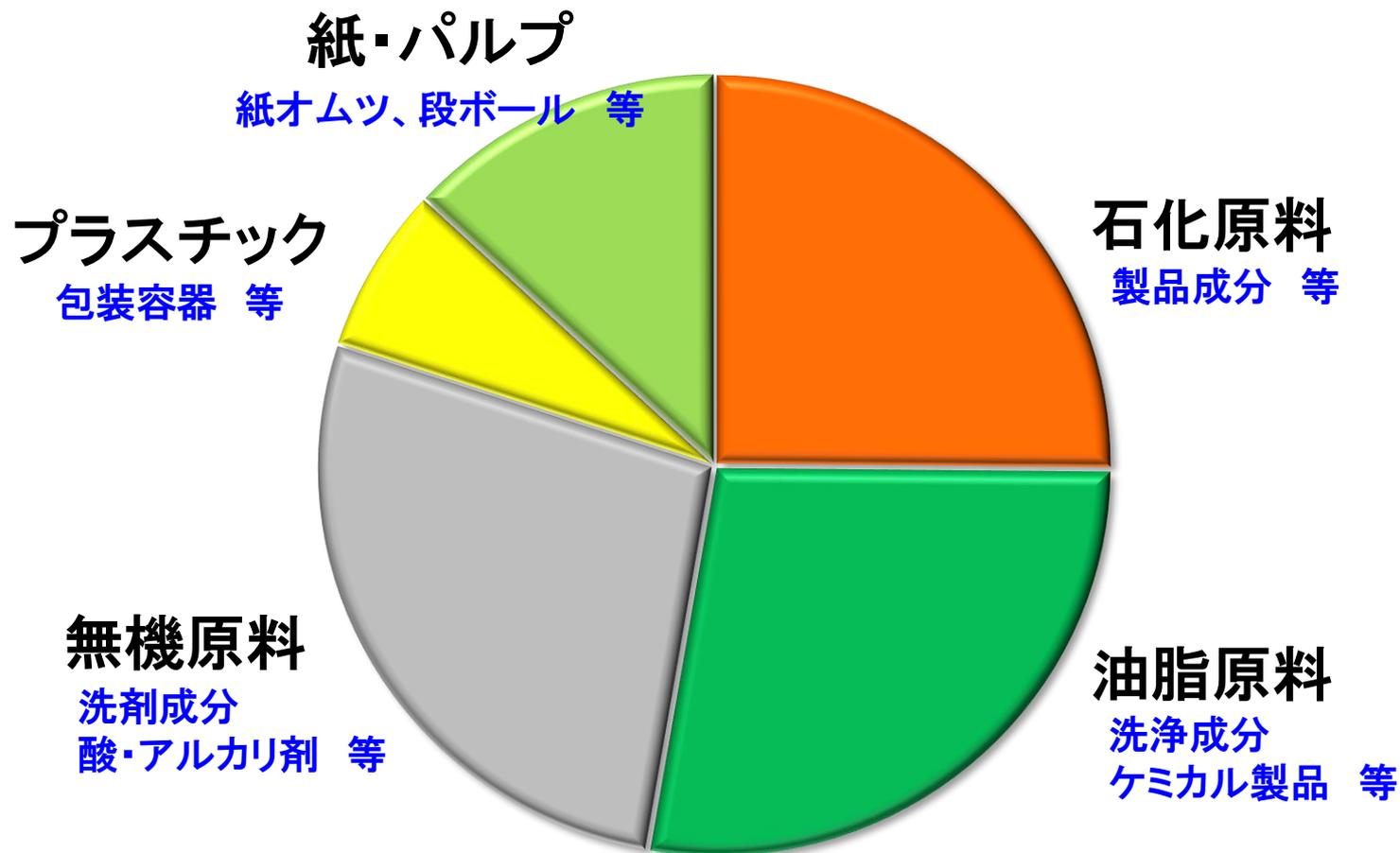
ヒューマンヘルスケア事業の主な製品



ファブリック&ホームケア事業の主な製品



ケミカル事業の主な製品



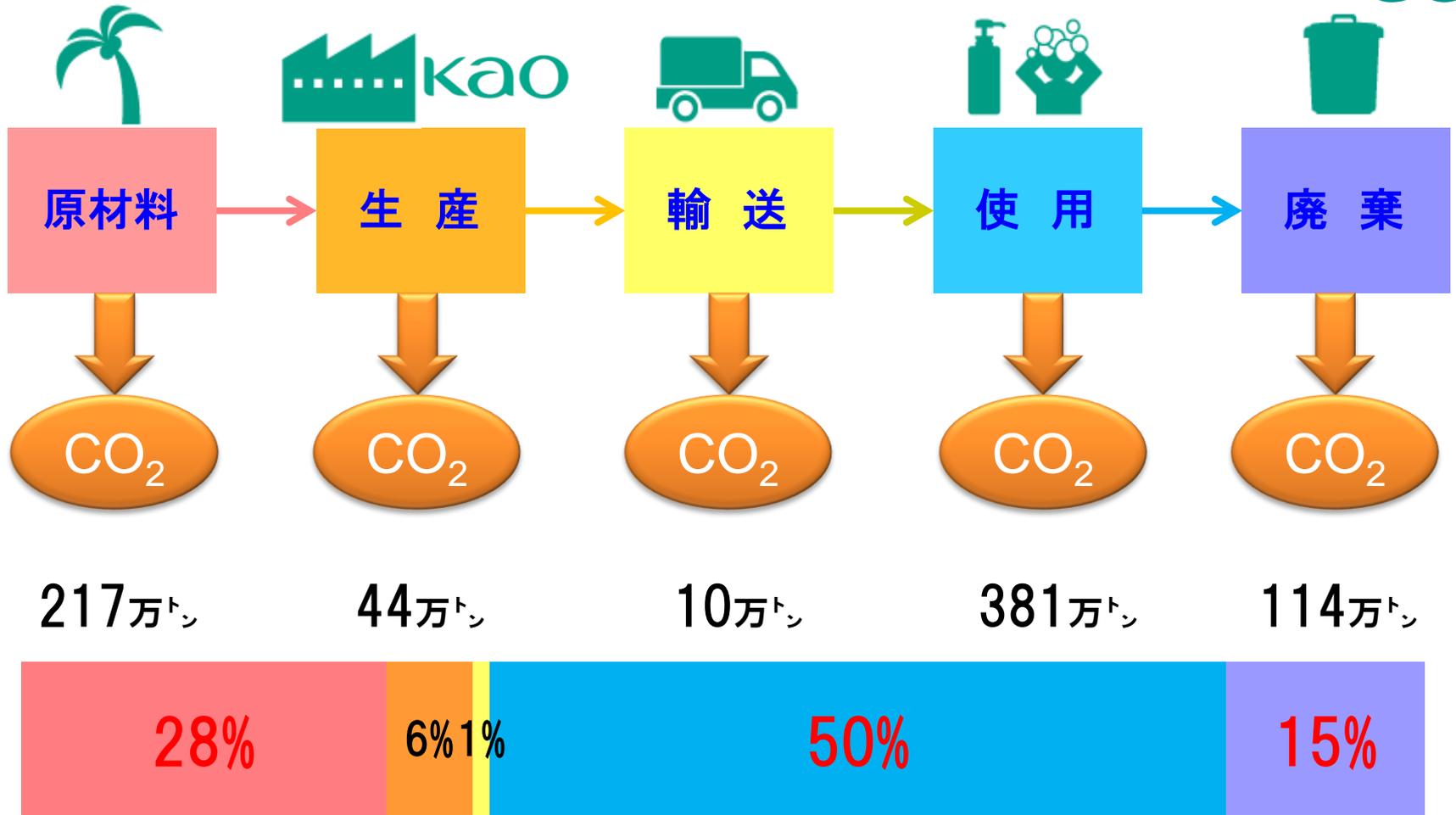
花王の製品は、多くのご家庭で、毎日のように使っていただく製品です。
モノづくりのプロセスだけでなく、お客さまにあっていただく中でも花王独自の技術を活かし、
環境に負荷を与えないような製品をつくっていきます。
そして、原材料調達や生産、物流、販売、使用、廃棄など、製品がかかわるサイクルの中で
消費者をはじめさまざまなステークホルダーの方と一っしょに実行できる、
よりecoな方法を提案してまいります。

自然と調和する こころ豊かな毎日をめざして



花王事業のライフサイクルCO₂排出量

人と調和する
豊かな毎日をめざして



計 765万トン

2016年 日本花王グループ

調達基本方針

花王は法を遵守し高い倫理観をもって、公正・公平な購買活動をします。持続可能な社会の実現への貢献をめざし、資源保護・環境保全や安全、人権などに配慮し、企業としての社会的責任を果たします。

3. 社会的責任

(2) お取引先と必要な情報を交換しあい、取引の条件や相互の行動などについて真摯に評価しあい、相互のレベルアップに努めます。

調達先ガイドライン

花王はお取引先を“よきモノづくり”に不可欠なパートナーと考え、「調達基本方針」に基づき、「調達先ガイドライン」に則りお取引先を決定します。

花王は、「社会の持続可能性の実現への貢献」をめざし、調達においても“国連グローバルコンパクトの10原則”を尊重してお取引先に「社会的責任の配慮項目」と「環境配慮項目」への配慮を求め、遵守するお取引先から優先して調達します。

また、すべてのお取引先にこのガイドラインを周知し、遵守状況の把握に努め、違反がある場合には監査を含めた改善指導やお取引の中止など適切な対応をします。

花王は、同様の取り組みをお取引先にも求め、サプライチェーン全体で“よきモノづくり”を追求します。

お取引様先懇談会(1998～)

CDP SC CC(2009～)

SEDEX (2015～)

CDP SC 水(2015～)

CDP SC 森林(2018～)

■ 花王独自手法でスコアリング、結果報告

レベル	評価対象
—	非回答
★	回答実施
★★	排出量把握 (scope1,2)
★★★	目標設定・体制構築・管理実施
★★★★	GHG削減活動実施 サプライヤーGHG把握 等
★★★★★	再生可能エネルギー導入 SBT設定 等
★★★★★+	★★★★★かつCDP A評価

〇〇〇株式会社 御中
ご回答社名:△△△

2017年2月



CDPサプライチェーンプログラムご回答結果に対するご報告

花王株式会社
購買部門、サステナビリティ推進部

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、CDPサプライチェーンプログラム(気候変動)にご回答いただきまして、大変ありがとうございます。ご回答いただきました内容を基に、貴社の活動水準を評価させていただきましたので、下記のとおりご報告申し上げます。貴社のご活動にご参考いただければ幸いです。

なお、今回ご回答いただけなかったお取引先様につきましては、ご回答いただけなかった理由を、下記連絡先まで、お知らせいただければ幸いです。

敬具

記

1. 活動水準評価結果

活動水準		★★★★★		
ステップ	適合	実施	評価対象	GDP質問 No.
1	✓	✓	1) 一部でも回答	
2	✓	✓	1) CO2排出量 把握 Scope 1,2	CC8.2, CC8.3a
		✓	2) CO2排出量変化量 把握	CC12.1
3	✓	✓	1) 最高責任者/組織 整備	CC1.1
		✓	2) 定期リスク等モニタリング報告	CC2.1a
		✓	3) 目標設定	CC3.1a, CC3.1b
4	✓	✓	1) CO ₂ 削減プロジェクト(開始・実施中) 内容記入	CC3.3a
		✓	かつ CO ₂ 削減プロジェクト(開始・実施中) CO ₂ 排出量	CC3.3a
		✓	2) Scope 3 (調達) 算定	CC14.1
5	✓	✓	3) 花王分 製品CO ₂ 排出量 算定	SM3.2a, SM3.2a
		✓	1) SBT設定	CC3.1a, CC3.1b
		✓	2) 低炭素エネルギー	CC3.3b
		✓	3) 再生可能エネルギー導入	CC11.5
6	✓	✓	4) 再生可能エネルギー目標設定	CC3.1d
		✓	1) CDP CCでAリスト	

※判定フロー

ステップ1 ステップ2 ステップ3 ステップ4 ステップ5 ステップ6
 〰 〰 〰 〰 〰 〰

自然と調和する ころも豊かな毎日をめざして

Kao

